

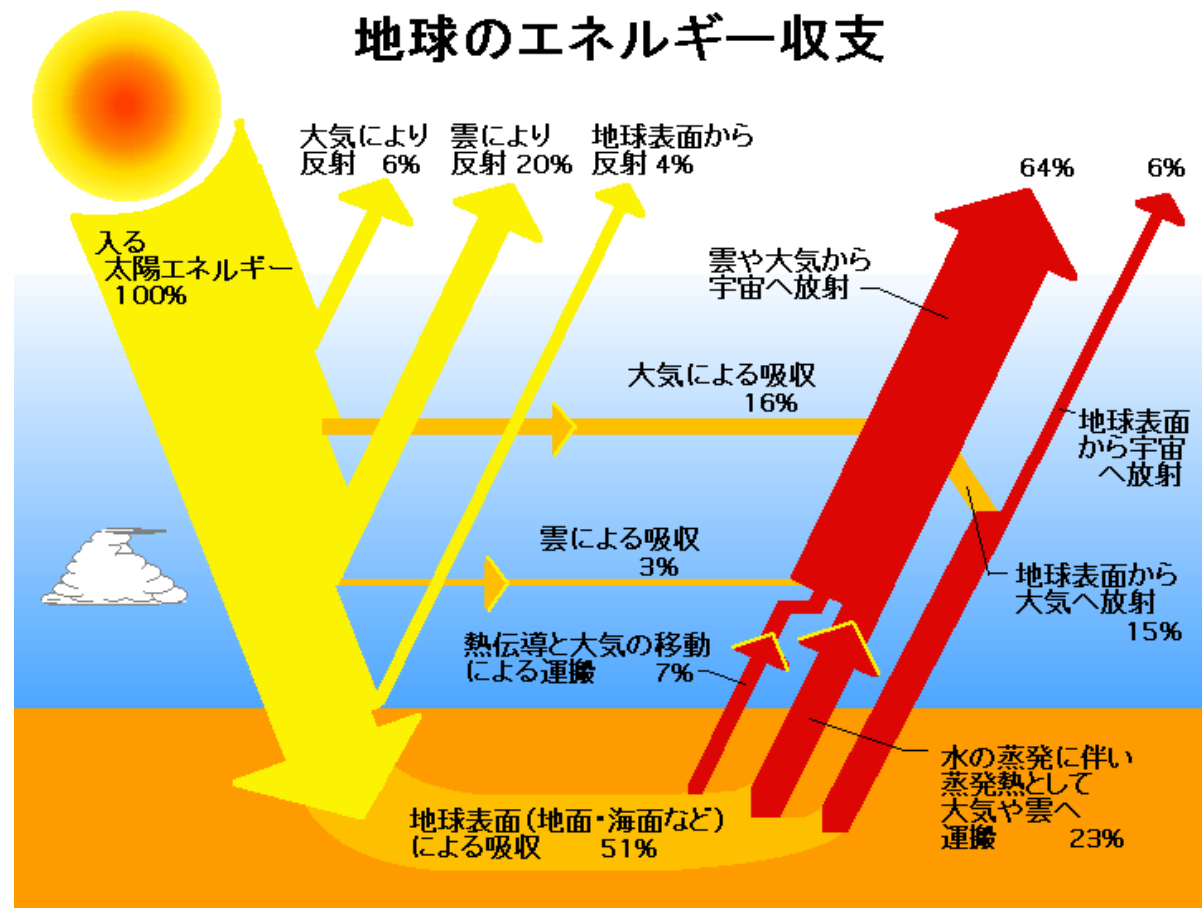
2015.11.9
東大農学部7B231

国際開発農学概論

問題の構造化

溝口 勝

地球温暖化のメカニズム(アルベドの考え方)

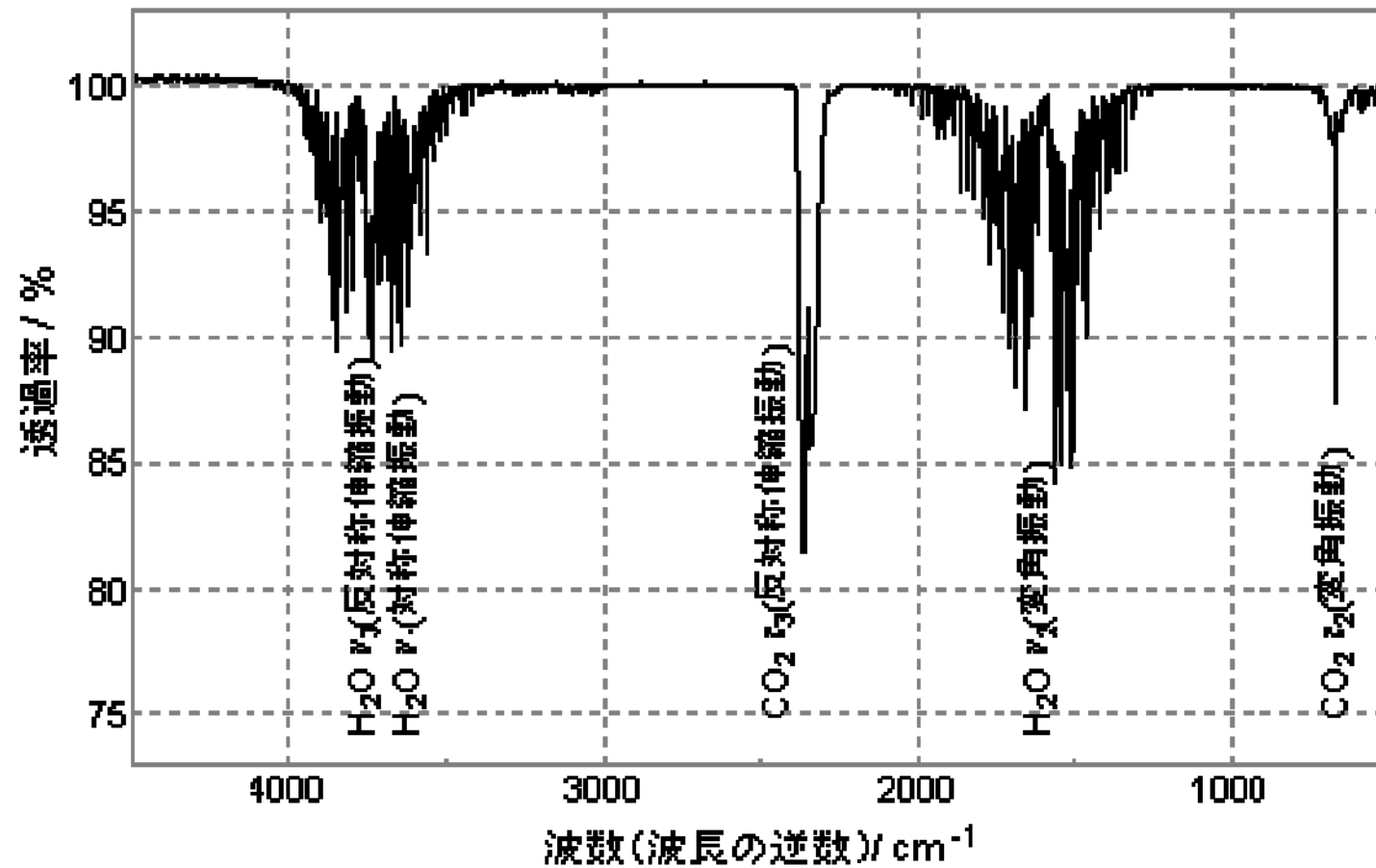


地球のエネルギー収支を簡略化した図(NASAによる)

<https://ja.wikipedia.org/wiki/地球のエネルギー収支>

大気による温室効果

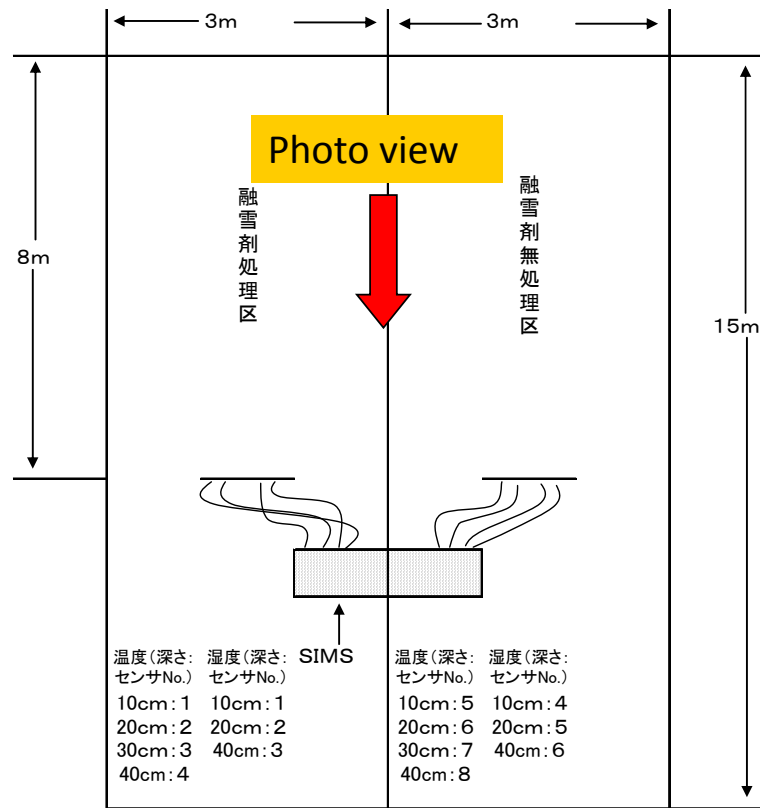
大気の赤外吸収スペクトル



アルベドの例（群馬県嬬恋村キャベツ畑）



試験区の状況



試験区の見取り図(傾斜度=7度)



写真 実験終了時の様子(2003.6.13)



写真1. 融雪剤散布試験風景(2003.4.9)

融雪により露出した地面。無処理区にはまだ雪が残っている（露出部右側）。

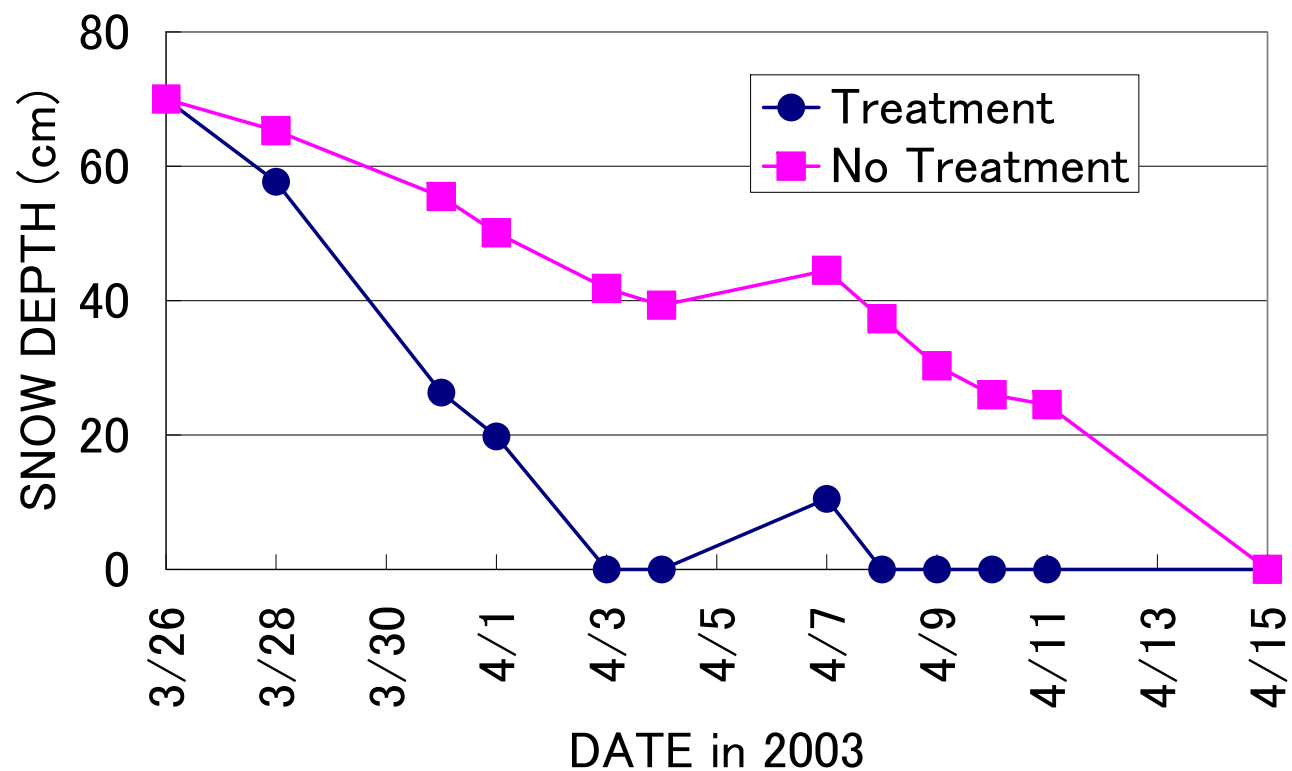


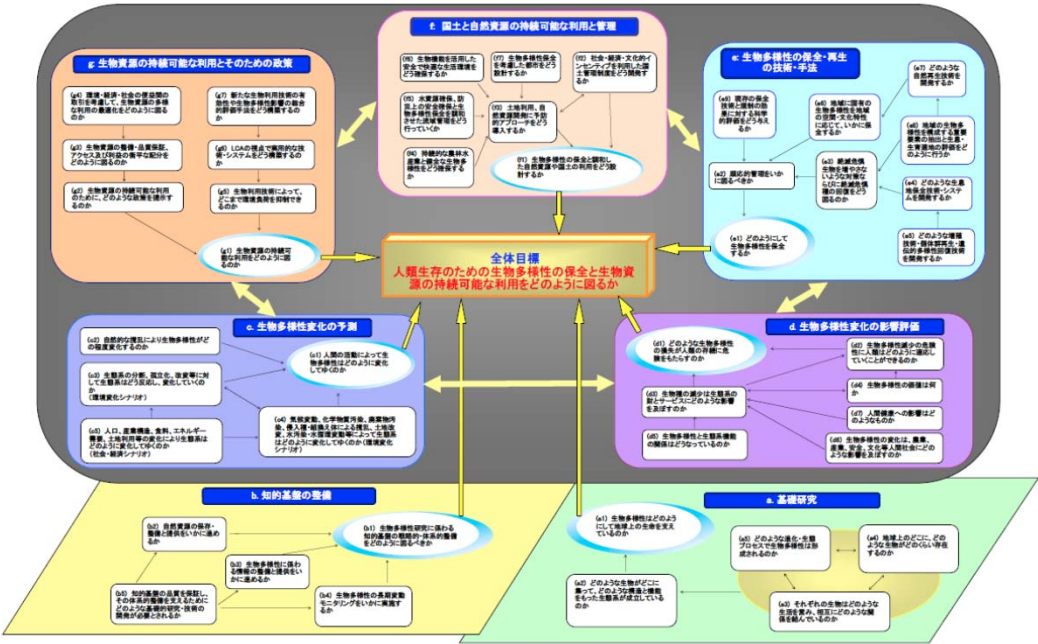
図1 融雪剤散布による積雪深の変化

研究の階層構造マップ例

- 検索＝必然としての生物多様性
 - 配布資料

- 検索
 - 内閣府+地球温暖化対策技術研究開発の推進について

図2 生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用のための戦略的研究開発の階層構造



出典: <http://www8.cao.go.jp/cstp/project/envpt/report/bioeco-j.pdf#page=58>

研究の階層構造マップを作る

- 全体目標
 - 地球温暖化の問題を解決するために何をすべきか？
- 問題の抽出
 - 問の階層化
- マップへの落とし込み